（様式３）

■情報収集・伝達事項の整理

本施設に関わる災害の危険性などを把握するために情報収集をおこなうとともに、職員や外部機関、利用者家族などへの情報伝達をおこなうことで、円滑かつ迅速な避難誘導へと繋げること目指し、情報収集・伝達事項について、下記に整理する。

（1） 情報収集及び情報伝達を担う担当者

　　　・様式2① に示す「情報収集・連絡班」を基本とする

　　　・夜間や休日など通常体制と異なる場合は、
　　　　　「情報収集・連絡班」が参集するまで在勤者が役割を担う

（2） 情報収集

　　　・収集する主な情報及び収集方法を、様式3-1 に整理する。

　　　・基本的には、下記のような情報を対象とする。

- “気象情報”・“避難情報”などの行政からの情報

- “雨量”などの実測値

- 施設周辺で確認される“土砂災害の予兆現象”など

（3） 情報伝達

　　　・入手情報の伝達・共有ルートを様式3-2 に整理する。

　　　・また、外部機関との連携が想定される場合には、あらかじめ
　　　　　その旨を相談し、緊急連絡先として整理する。